

平成30年度 対策一覧表

【大磯小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容等	対策初年度
1	国道1号線	国道1号線（滄浪閣前） 滄浪閣信号交差点	信号待ちのスペースが非常にせまい。	電柱の移設等、児童・生徒が留まるスペースを整備していくには、国や他企業との調整が必要であり、多額の費用がかかることも想定されますので、すぐに対応できないのが現在の状況です。引き続き解消に向けて検討は続けてまいります。まずは効率的な児童・生徒の滞留が図られるよう、一列に並んで待ったり、神社側で滞留したりするなど、児童・生徒に対するマナー指導も進めていただければと思います。	H29
2	国道134号線	国道1号線歩道橋から海岸 方面へ下ったところ	家と歩道の上に側溝（かなり深い）があり危険。雑草が生い茂り、歩道が狭くなる。黄色いコーン（平塚土木事務所）が置いてあるが、破損あり。強風時は飛んでいくこともある。	【平成30年12月21日に合同点検を実施】 道路管理者である県平塚土木事務所へ柵設置に向けて申し入れ済みです。雑草については酷くなった時に適宜草刈りを実施しているが、今後もこの箇所は注視していくと、道路管理者から回答がありました。	H30
3		ローゼンハイム前～国道1 号線へ向かう道路	速度制限や看板設置による啓発をしているが、スピードを出して通行する車は減らず、未だ危険である。	交通安全の関係機関及び各種団体とともに、交通安全教育や交通安全普及啓発活動を通して、運転者への交通安全の意識の徹底とマナーの向上に取り組んでまいります。また、交通安全見守りの御協力や交通ルールを守って通行するように御指導をお願いします。	H30
4		観光協会前の横断歩道	車の往来が結構あるが、信号機がない。	車の往来が多い場所であり、様々な世代の方が利用する場所であるため、通学路としての安全性と設定について検討をお願いします。	H30